

(別紙1)

業務委託仕様書

1 業務の名称

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会の愛称・スローガン募集業務

2 委託期間

契約日の翌日から令和4年1月31日まで

3 事業目的および事業目標

(1) 事業目的

令和12年に島根県で開催される予定の第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会(以下、「大会」という。)の開催周知及び機運醸成を図るため、大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称・スローガンを制定する。

①愛称

親しみやすく呼びやすい、島根県らしさあふれる言葉で表現された、大会の名称、呼び名。「島根〇〇国スポ・障スポ」「〇〇島根国スポ・障スポ」などのように「島根」及び「国スポ・障スポ」を必ず入れる。島根の文字は、ひらがな、カタカナ、ローマ字(SHIMANE)でも可。

(参考) 昭和57年に島根県で開催された大会の愛称

国民体育大会 : くにびき国体
全国身体障害者スポーツ大会 : ふれあい大会

②スローガン

大会に向けた思いや開催基本方針で目指す大会を印象づける言葉・キャッチコピー。

(参考) 昭和57年に島根県で開催された大会の愛称

国民体育大会 : このふれあいが未来をひらく
全国身体障害者スポーツ大会 : 手をつなぎ心をつないでわく力

※愛称・スローガン、いずれか1作品の応募も可。また、1人何作品でも応募可。

※愛称・スローガン、それぞれに説明や込めた思いを記載する。

(2) 事業目標

愛称、スローガンともに3,000点以上の応募総数を目標とする。

(参考) 先催県で実施された、愛称・スローガン及び応募総数

県名	愛称	スローガン
青森県	青の煌めきあおもり国スポ(7,147点)	翔ける未来へ縄文の風に乗って(7,079点)
宮崎県	日本のひなた宮崎国スポ・障スポ(5,451点)	紡ぐ感動 神話となれ(5,287点)

4 委託業務

(1) 作品募集広報

- ・ ポスター、チラシ、テレビCM、新聞広告、SNS等を活用した広報をすること（実施方法、回数、広報案、デザイン案等）

※ 募集にあたっては、①応募者の名前（ふりがな）、②郵便番号、③住所、④年齢、⑤電話番号、⑥職業（学校名、学年）、⑦愛称、⑧スローガン（⑦、⑧はいずれか一点でも可）の情報を入手できるフォーマットにすること。

(2) 作品募集受付

- ・ 各広報媒体を用いて募集の受付を行い、随時（3）の応募作品の取りまとめを行う。作品募集受付期間は、令和3年11月8日（月）～令和4年1月9日（日）とする。

(3) 応募作品の取りまとめ

- ・ 応募作品の取りまとめにあたっては、（1）の①～⑧をデータベース化し、募集にあたっての要件（「島根〇〇国スポ・障スポ」「〇〇島根国スポ・障スポ」などのように「島根」及び「国スポ・障スポ」を必ず入れること）を満たさない作品をチェック等により識別できるようにする。
- ・ 取りまとめた応募作品は、令和4年1月14日（金）までに応募作品一覧表とし、電子データ及び紙媒体で県に提出する。ただし、それまでのところで随時、県に情報提供を行うこと。

5 納品する成果品

(1) 成果品について

本委託業務において作成する成果品については、その媒体にかかわらず事前に発注者による内容確認を受けること。

(2) 委託業務完了報告書

業務完了の日から起算して10日までに、委託業務完了報告書（様式任意）を提出して完了検査を受けること。

本事業の目標は3（2）のとおりであり、その達成に向けた取組内容及びその達成状況については報告書に必ず盛り込むこと。

(3) 納品媒体及び数量

紙媒体及び電子データを納品すること。

6 著作権等

業務により生じた著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む）その他の権利は第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会に帰属するものとする。

1 基本方針

第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会は、スポーツを通じて健康で心豊かな人と地域を創るとともに、本県が誇る自然、歴史、文化・芸術等を発信する絶好の機会であります。

天皇杯・皇后杯の獲得を目指し、全ての県民一人一人がそれぞれの力を発揮しながら一体となって取り組むことで、夢や希望、感動を生み、郷土愛や誇り、将来を担う子どもたちのふるさと意識の醸成を図ります。

2 実施目標

(1) 県民一人一人によるおもてなし

全国からの来県者をおもてなしの心でお迎えし、大会を通じて、島根県民の持つあたたかい県民性に触れてもらうことにより、島根ファンを増やし、県の魅力を高める大会とします。

(2) スポーツに親しむ環境づくり

大会の開催が、県民のスポーツに取り組むきっかけとなり、各地域のスポーツに触れられる環境を整備することによって、生涯を通じてスポーツに取り組む機会を増やし、地域のコミュニティの維持や発展、健康増進につなげる大会とします。

(3) スポーツの普及・推進による地域づくり・人づくり

地域や学校、地元企業等とも連携して、選手や指導者、スポーツを支える人材の育成や受け皿づくりに取り組み、大会開催後においても成果が継続する、地域住民に根ざした特色あるスポーツ文化の育成を通じた地域づくりや人づくりを目指す大会とします。

(4) 環境との共生や多様な人との協働によるコンパクトな大会運営

既存施設や隣県施設を活用するほか、リサイクル等による環境負荷の低減や維持費の削減を考慮した施設整備を行うとともに、関係団体、企業、ボランティアなど多くの方々が世代や分野を越えて協力し合い、それぞれの強みを生かした官民協働による効率的でコンパクトな大会とします。

(5) 島根の魅力の情報発信等による産業振興

大会の開催を通じて、島根が誇る自然、歴史、伝統芸能や伝統工芸などの文化・芸術、さらには島根ならではの食やサービスに触れてもらうことにより、開催後の来訪につなげるとともに、スポーツ関連事業における起業や事業拡大など、経済波及効果を高める大会とします。

(6) とともに支え合う社会の推進

障がい者が日常的にスポーツに親しむことができる環境を整え、皆でスポーツを楽しむことで人と人との絆を育み、障がい者への理解を深め、ともに支え合う社会を目指す大会とします。